

別紙7 学校図書館システム機器構成等仕様書

1 構成する機器の数量

調達する機器及びソフトウェアの数量は次のとおりとする。

【調達対象機器及び数量】

種別	機器名	小学校	中学校	合計
学校図書 機器	1. ノートパソコン	26	10	36
	2. バーコードリーダー	26	10	36
	3. プリンター	13	5	18
	4. シールプリンター	13	5	18

2 機器に求める要件

(1) 基本要件

本システムを構成する機器類に求める機能要件は、次のとおりとする。

本調達の要件を満足させるために、上記「1 構成する機器の数量」の他に、それぞれの提案システムに応じて必要なハードウェア・周辺機器があれば、適宜付け加えること。また、端末のスペックについてはあくまで参考であり、5年間は問題なく継続的に使用できるよう、十分なスペックの機器を納品することとする。

なお、提案する学校図書館システムが各小中学校に配置されているGIGAスクール端末(※)を用いて運用できる場合は、上記「1 構成する機器の数量」からノートパソコンを除外することができるものとする。

※本市のGIGAスクール端末は現在Chromebookを用いており、令和8年度に機器更新の予定であるが、OSは継続してChromeOSを採用する予定である。

(2) ハードウェア仕様

1. ノートパソコン

OS	Windows 11 Proがインストールされていること
CPU	インテル Core i5-1335Uプロセッサ以上
メモリ	8GB以上
ハードディスク	内蔵型SSD 256GB以上
ディスプレイ	15.6型ワイドフルHD液晶
スピーカー	内蔵スピーカー
光学ドライブ	DVD-ROMドライブ（内蔵を問わない。外付けドライブ付属でも可）
インターフェース	イーサネット（1000BASE-T）、IEEE802.11ax USB 3.2×5ポート以上
キーボード	日本語テンキー付きキーボード
マウス	光センサーマウス（USB）
その他	図書館システムが正常に安定動作すること
その他	Microsoft Office Professional Plusがインストールされていること
	ウイルス対策ソフトがインストールされていること
	バックアップソフトがインストールされていること
	再セットアップ用媒体を一式添付すること 5年間6日間のオンサイト保守（当日対応）を行うこと

2. バーコードリーダー

読み取り方式	アドバンストスキャン (CCD)
読み取りコード	EAN-13/8、UPC-A/E、UPC/EAN アドオン付き、Interleaved 2 of 5、Standard 2 of 5、CODABAR (NW-7)、CODE39、CODE93、CODE128、GS1-128 (EAN-128)、GS1 DataBar (RSS)
光源	赤色 LED
読み取り確認	青色 LED、ブザー
インタフェース	USB Type-A
外形寸法	156.7(D) x 74(W) x 74.5(H) mm
質量	約 85 g
その他	図書館システムが正常に安定動作すること

3. プリンター

プリント方式	LED 乾式電子写真方式等
両面印刷機能	あり
用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、レター、郵便ハガキ（日本郵便製）、自由サイズ（幅 75～297mm×長さ 148～432mm）
プリント速度	片面 A4 ヨコ：33 頁/分、A3：18 頁/分 以上の速度とする
トレイ	普通紙 300 枚以上の用紙トレイと、手差しトレイを備えること
外形寸法	499.4 (W) ×262.6 (H) ×388 (D) mm 程度であること
インタフェース	イーサネット<1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T> (TCP/IP)、USB3.0

4. シールプリンタ

印刷方式	感熱方式（直接発色）
印刷ヘッド密度	8 ドット/mm（約 203dpi）
紙幅	80mm
印刷速度	最大 260mm/秒以上
フォント	95 英数字、国際文字、拡張グラフィックス、漢字 JIS-1990
バーコード	JAN/EAN-8/13、UPC-A/E、ITF (Interleaved 2 of 5)、Code39、Codaba (NW-7)、Code93、Code128、GS1-128 (UCC/EAN-128)
インターフェース	USB1.1 準拠/2.0 フルスピード対応
その他	パーシャルカット機能がついていること

3 その他の要件

(1) 読書通帳への対応

読書通帳用のシールを、シールプリンタにより出力できること。また、本市の仕様に合わせてシールの出力項目等を設定できること。

(2) T00Li-S との連携

図書館流通センター「T00Li-S」と連携し、書誌管理業務、発注・受入管理業務等を円滑に行えること。

以上